



東日本大震災を振り返る

2011年3月11日に発生した東日本大震災から15年になろうとしています。

この日、午後2時46分頃に三陸沖を震源としてマグニチュード9.0、最大震度7という日本観測史上最大規模の地震が発生しました。大津波が東日本の沿岸部を襲い、東京電力福島第一原子力発電所事故が起きました。遠く離れたこの高浜の地でも揺れを感じましたし、その後コンビニや店から乾電池が一気に無くなったことを今でも覚えています。

東北を中心に北海道から関東地方にかけての広域かつ甚大な災害となり、死者は19,775人、行方不明者は2,550人に上ったそうです。亡くなった方の中には、避難生活での体調悪化や過労などの間接的な原因でなくなる「震災関連死」で命を落とされた方も含まれます。原発事故から16年目を迎える今も、福島県では7市町村の一部に帰還困難区域が設定され、まだ多くの方々が避難生活を余儀なくされているとも聞きます。

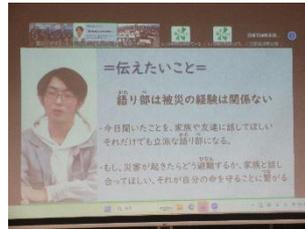
近年、ようやく帰還困難区域内に特定帰還居住区域が設定されるなど、復興に向けて少しずつ前進はしていますが、福島第一原発で発生し続ける処理水や廃炉、放射線物質を取り除く除染で出た土壌の県外最終処分ゆくえ、風評被害への対応など、多くの課題が山積しているようです。

「語り部」とつながる

1月のことですが、5・6年生が『オンライン語り部LIVE』に参加をしました。これは日本赤十字社宮城県支部が、被災地の想いを繋ぎ、災害発生時には自分のいのちをしっかりと守ることができるよう公益社団法人と協働して、“語り部さんの生の声”を配信したものです。

当時を知らない子どもたちにとって、津波によって家や車が簡単に流されていく映像は

衝撃的であったようですが、小学2年で被災をした“語り部さん”の語りや、実話に基づいた紙芝居には食い入るようにして見聞きする姿が印象的でした。



気づき、考え、行動する

学校では避難訓練を年間に3回行い、安全について学んでいますが、自らの安全を確保するための行動ができるようにするとともに、日常的な備えができるようしなければいけません。

2024年1月1日には最大震度7の能登半島地震が発生し、災害関連死21人を含む死者は412人に上るという大きな被害も受けました。

自然災害はいつ、どこで起きてもおかしくないのだと、改めて意識するとともに、災害を過去のものとしてせず、未来へ向けて教訓を伝え続けることが重要です。

私(筆者)の住む地区でも自主防災組織があり、地域の方々と防災会議や避難訓練を行っています。地域全体が連携して非常災害に対処することも必要です。高齢化が進むなかで、若者こそいざという時に力となるという地域の声もしばしば聞きます。小学生といえども、自他の生命を尊重し、学校内だけでなく、家庭および地域社会の安全活動に進んで参加・協力し、貢献していただけたら、と思っています。

自然災害が多い我が国においては、災害後の生活、復旧、復興を支えるための支援者となる視点も必要です。ボランティア活動を通して、みんなで安全で安心な社会づくりに貢献していきましょう。

還暦・初老の皆さんから

今年、還暦を迎えられる本校卒業生のみなさま(「丁亥会」=昭和41・42年生まれ)、および初老を迎えられる卒業生のみなさま(「高浜丑寅会」=昭和61・62年生まれ)より、児童玄関の壁面に『デジタルサイネージ』を寄贈していただきました。末永く大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



コドモノ明日研究所から

2月24日(火)に『コドモノ明日研究所』が“新商品お披露目会”を実施しました。

【5年生】は、海ごみをアップサイクルして開発した4期生考案のキーホルダー『GOMIKARA』をさらにブラッシュアップした『シーホルダー』を発表。

【6年生】は、「高小SDGs」の実現に向け、「古紙」に注目。「甘鯛+赤べこ」から『あまべこ』を考案、作成し、発表しました。



明日7日(土)、「UMIKARA」にて11:00～12:30まで、子どもたちが販売活動を行います。ご都合がつくようでしたら、ぜひご来場いただき、商品をご覧になっていただける

と幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

ボランティア報告



1月 雪かきボランティア



2月 ひな人形かざり



3月 箱庭市&ひな行列

3月の主な行事予定

- 5日(木) クラブ〔4～6年〕
PTA本部・常任委員会
- 6日(金) SC来校
- 7日(土) コドモノ明日研究所新商品販売会
〔UMIKARAにて〕
- 10日(火) SC来校
- 11日(水) 卒業式予行
- 12日(木) 卒業式準備
- 13日(金) 卒業式
- 17日(火) 居住地校交流(1年)
- 18日(水) 読み聞かせボランティア来校
- 20日(金) 春分の日
- 23日(月) 通学班の会、教室移動
- 24日(火) 修了式、離任式
- 25日(水) この日より学年末休業
制服・体操服リユース活動(～27日)

